

## 舞鶴ふるさと発見館(舞鶴市郷土資料館)だより

令和7年3月

### ☆令和6年度寄贈品展開催中！

今年度の寄贈資料を1月～3月まで2回に分けて紹介しています。

2月18日(火)～3月23日(日)は後期の展示をいたします。

令和6年度も屏風や民具、書籍、写真など舞鶴の歴史や民俗、植物など多岐にわたる分野の資料を寄贈していただきました。後期は養蚕に関する道具や葬式用の輿(こし)、田舟、中舞鶴小学校の戦前の卒業アルバムなどを展示いたします。



養蚕から得た生糸

### ☆3月の展示解説



「種繭品評会1等賞」の賞品



「岡田上第二稚蚕場」の表札

3月16日(日)13:30～14:30

今月の展示解説は加佐郡の養蚕についてです。今年度、河原の山崎家から養蚕に関する道具をいただきました。江戸時代から養蚕はさかんでしたが、明治以降、絹製品が輸出されるようになると、養蚕も益々発展しました。由良川筋は蚕のえさとなる桑の木が由良川の氾濫にも有効であるため、一大産地でした。

(展示室入場に100円必要です)

## ☆今月の糸井文庫

糸井文庫は丹後出身の糸井仙之助氏が収集した 2000 点に及ぶ丹後関連資料で、舞鶴市指定文化財になっています。その中でも有名なのは 200 点の浮世絵です。糸井文庫コーナーでは毎月テーマを決めて浮世絵を紹介しています。今月のテーマは「さくらさく」です。



江戸時代末期の御殿ひな



糸井文庫『稚子ともあそび』

## ☆サロンスペース

江戸時代末期の御殿ひなや明治・昭和のおひな様が勢揃い

お問い合わせ・お申し込みは

舞鶴ふるさと発見館(舞鶴市郷土資料館)

(受付時間 9:00~16:30)

TEL0773-75-8836・FAX:0773-77-1314

住所:舞鶴市字南田辺1番地

(西総合会館1F北側)

展示室入場料:大人 100 円、市外学生 50 円

サロンスペース:無料

休館日:3日(月)・10日(月)・17日(月)・21日(金)・24日(月)・31日(月)

